電気工学専攻の長澤和也さんが電子情報通信学会 「学術奨励賞」を受賞しました

電気工学専攻博士前期課程の長澤和也さんが 2016年3月17日に九州大学で行われた 平成27年度電子情報通信学会の表彰式で「学術奨励賞」を受賞しました。 長澤和也さんの受賞の対象は以下の論文です。

論文名: Wavelength Response Analysis of Localized Surface Plasmons in a Gold Nano-Cylinder Chain—Vibration Direction of Electron and the Nonlocal Effect—

(日本語): 微小金円柱列における局在表面プラズモンの波長応答解析—電子の振動方向と 非局所的効果—

研究内容は、ナノスケールの微小金円柱によって構成された導波路の光学シミュレーショ ンです。近年、ナノスケールの微小金属を一次元に配列した構造の導波路について盛んに 研究が行われており、この導波路の光学特性を明らかにすることが課題となっています。 本研究では、ナノスケールの金円柱で構成された導波路の光学特性に金属内の自由電子間 の相互作用が影響を与えることを示し、この影響が光エネルギーの伝搬モードに依存する ことを明らかにしました。この研究成果が評価され、本賞の受賞に至りました。





祝 平成27年度学術奨励賞受賞記念